

阪神・別府航路開設100年記念式典を行いました！

新世界&天王寺動物園百年祭協働委員会(委員長 平松市長)では、この度、新世界・通天閣と同じく、2012年に阪神と別府をむすぶ航路が開設100周年を迎える、「株式会社フェリーさんふらわあ」と連携し、平成23年5月27日～29日にかけて記念事業を開催いたしました。

記念事業においては、新世界&天王寺動物園百年祭を盛り上げるとともに、瀬戸内海を通じて結ばれる別府と大阪の「人・観光・商業」の交流促進、観光需要の創出、商業振興の促進をはかることを目途として開催され、各種船内行事等を通じて、新世界&天王寺動物園百年祭協働委員会の代表団が別府市民の方々と交流を深め、百年祭の情報や浪速区の魅力を発信しました。



出航に際して大阪・南港にて挨拶をする平松市長と百年祭協働委員会メンバー。記念事業はフェリー「さんふらわあ号」で実際に別府まで出向いて行われた。



別府にて盛大な歓迎を受ける百年祭協働委員会一行。浜田別府市長(写真右)と浅野浪速区長(写真左)



船内では百年祭事業に関する各種展示などが行われた。写真は今年阪堺線が100周年を迎えた阪堺電鉄のブース。



地元別府の子どもたちが参加して開催された、電子工作教室。ものづくりのまち日本橋からスタッフが派遣された。



別府到着後、船内で行われた式典には、浪速区と地元別府のキャラクターたちが一堂に介し式典を盛り上げた。船内ではこの他に、別府大学吹奏学部による演奏会やジャズ演奏などが行われた。